

オリンピックイヤーとなった 2021 年の夏は、8 日の閉会式をもってにぎわいが去り、全国の感染拡大状況は全く収まりませんが、賑わいから落ち着きを取り戻してきています。これからのパラリンピックでの選手の皆さんの健闘を祈るとともに、このオリパラの検証もこれから行われるところでしょう。記憶を呼び戻せば、オリンピックのエンブレムの盗作問題などに始まり波乱の様相を見せていた今回の大会は最後までトラブル続きでした。特に開会式での音楽担当者のいじめ問題は、いじめとして片付かない犯罪とも呼べる問題もあり、採用側の管理体制の甘さ、そして、何を優先する大会か、本来の理念に反する行動や言動の数々、生きていくうえで考えさせられるものがあつたことも確かですが、やはり、頑張つて夢に進んでいく選手の皆さんの生き方は素晴らしいと感動もたくさん生まれました。結果はメダルラッシュ、そして若い世代の大活躍と代替わり、2020 という呼び名を残しても、日本にさまざまなレガシーが生まれたこの記憶に残る事実、しっかりと良いこと悪かったこと全て、次世代に受け継いでいく責任もあると考えられます

(さて、1 学期末に、SDGs についてお話をしました。7 月 21 日の朝日新聞には、「ゴミ ポイ捨ての疑い 男を逮捕」というびっくりするニュースがありました。【埼玉県警川越署は運送会社員の男 (55 歳) を廃棄物処理法違反の疑いで逮捕したと発表した。署によると、逮捕容疑は菓子パンの放送復路や弁当の空き箱、たばこなどの吸い殻の入ったポリ袋を路上に捨てた というもので、調べに対し容疑を認め、1 年以上前から 300 回以上路上に捨てた」などと述べている。1 年以上前から現場近くでは警察に相談があり、近くの防犯カメラを調べていたようで、男は「自宅へゴミを持ち帰るのが面倒だった」と話している。】という記事でした。皆さんの中にも、やばいと感じた人はいませんか？ ネットのコメントには、警察つかまえてくれて万歳！ ようやく、こういう案件に動きを見せてくれた！ というものが多く、そもそも、こういう人は何度も繰り返す。小さい時の道徳教育が家庭でなされていなかったことが原因 というものもありました。ポイ捨ては 5 年以下の懲役、1000 万円以下の罰金刑にあたります。ゴミの処理は税金で賄われており、こんな行為が世の中からなくなれば税金はほかの事に大いに使えるはず。どうか皆さんには、規範意識をしっかりと持ち、犯罪者とならないよう、自分の行動に責任の持てる人間になって欲しいと切に願います。)

この夏は、細田守監督の「そばかす姫と竜」が公開され話題になっています。皆さんは映画を見ましたか？ ちなみに私は、細田監督の「おおかみこどもの雨と雪」は何度見ても冒頭のシーンから大号泣してしまう大好きな映画の 1 つです。先日、細田監督はインタビューで、「子供は夏にこそ成長する。だから私の作品の多くは夏を題材にしているんです」と言っていました。夏休みという、自由に考えたり時間を使うことができる空間で、たくさんのことを発想したり夢見たりする時間は、成長過程でとても大切な経験です。そしてその夏を経て、子供たちは大きく変化を見せる、そこに細田監督は着眼し映画にしているのです。この夏は、皆さんにとってどんな夏だったでしょう。オリンピックから感じた自分の心の変化も、この夏の大きな出来事です。自国で開催されるオリンピックを経験できることはもうないかもしれません。そして、選手たちから受けた感銘、懸命に戦う後ろ姿からも何等かの刺激を受けたものと思います。暑い日も続きます

が、夏はそろそろ終わり、もちろん夏休みも終わりました。さあ、3年生はここからが君たちの戦いです。気持ちを切り替え、この夏に経験した出来事や時間を基盤に、進路実現の道のりを一直線に進んでください。1、2年生も、2度とない2021年の夏から見つけたものを、次のステップのため大きく前進させていきましょう。

続いて感染症対策について大切な話をします。長野県の感染警戒レベルが5となってしまう医療非常事態宣言が出される事態となりました。病床使用率もひっ迫に近い現状にもなり、もし今感染してしまったら十分な医療を受けられない事態が想定されています。学校は、29日までの間、10分短縮授業 40分授業 4時間を行い午前日課で終了とし、学校での滞在時間を短くすること、昼食を挟まない方策をとることにします。あらためて皆さんに守って欲しいことは、マスクの着用、手洗いとこまめな消毒、それから部室等で絶対に密にならないこと、食事をする必要があるときは向かいあって食べることを避け、食べ終わったらすぐにマスクをしてください。おしゃべりする時はマスク必須です。部活動は、公式大会が控えている部以外は、中止です。これからも皆さん一人ひとりの感染防止意識がとても重要になってきます。引き続き対策を怠らず、強いられる制限の中であっても皆さんの学びが途絶えることがないように、気を引き締めて生活していきましょう。

もう1点、養護の神田先生が出産のためにお休みに入られました。代わりに3月までの間、清水のぶえ先生にお勤めいただくことになりましたのでよろしくお願いいたします。